

第一回 おおさきエフエム放送番組審議委員会 議事録

1. 開催年月日 令和8年1月28日(水)
2. 開催場所 大崎市古川十日町9-28 おおさきエフエム放送局内
3. 委員主席
委員総数 5名
出席委員数 3名
出席委員の氏名 長谷川良昭 奈良坂崇兆 西岡知里
放送事業者側出席者名 理事長：井上正次 理事：渋谷裕子 遊佐久美

4. 理事長挨拶

新しい年を迎え早いものでひと月が経ちます。

本日はお忙しい中お集まりいただき、また審議委員をお引き受けくださり改めてお礼申し上げます。ありがとうございます。

この度、総務省東北総合通信局からの指摘事項については先般お話ししましたが、今後の改善計画に基づいて定期的に審議委員会を開催することにいたします。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

今回初めての審議委員会開催となりますが、率直なご意見を聞かせていただき、番組作りに活かしたいと考えます。

5. 審議内容

1月24日放送の「オールド・リバー」について、事前に放送を視聴して各自意見を述べた。

- ・ 地域だけでなく、関東圏の話も増えてきたように思う。せっかくなので関東圏の観光地の紹介などもあるといい。
- ・ 関東圏の話もいいですが、やはり地元のニュースや話題を以前のようにはっきりと話してほしい。
- ・ 最近オールド・リバーの内容が繰り返し多いように感じる。
- ・ 東京のリアルな出来事の話と市民病院の話は、自分にもいつか巡り合うかもしれないと思った。おおさきエフエム放送は、大崎市民が対象で放送することが多いのしょうから、もう少し大崎での出来事を話した方がいいのではないかと感じる。
- ・ 選挙に触れていた部分もあったが、特定政党を押しすることもなく「選挙は必ず行ってほしい」旨のコメントは良かったと思う。

- ・ 本音で飾らずに話しているところがいいと思う。
- ・ 「ラジオは古い」と言われながらも、この番組は長く続いている。時々笑える話や、急にまじめな話になるが、毎週1人で1時間番組は大変だと思う。月に一度くらいは、ゲストとのトーク形式をとってはどうか。

各自のご意見を基に、地元のコミュニティラジオとしての役割を踏まえ、大崎市および近郊の話題、それからせっかく関東圏のFMラジオとの提携があるので、観光地の紹介やイベント情報等を組み込んだ内容を希望して閉会した。